



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご家族がご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151 (代表)
担当者の所属・氏名 臨床検査科・寺脇博之

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床検査科 部長 寺脇 博之

当院で亡くなられ病理解剖を受けられた方を対象とした解剖

検査時に採取した血液培養の結果に関する研究

1.研究の対象

2020年4月～2022年4月に当院でお亡くなりになり、当院で病理解剖を受けられた方の血液培養検査結果。

2.研究の目的・方法

病理解剖を行う際、当院では血液培養検査（血液の中に細菌がいるかいないか、いた場合にはどのような種類の菌か、を調べる検査）を同時に行っております。この検査を行うことにより、お亡くなりになった方の死亡原因を突き止めるのに重要な情報がわかることがございます。なお、血液中に菌が存在する状況は、医学用語で「菌血症」と呼ばれております。

今回の研究では、生前にどのような状況であった方において「菌血症」が起りやすいのかを明らかにするために、病理解剖を受けられた方々のカルテに残された情報を確認して検討を行います。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年9月15日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、菌血症の有無、培養された細菌の種類、カルテ番号 等